



学校だより

6月号

横浜市立大道小学校
平成29年5月31日

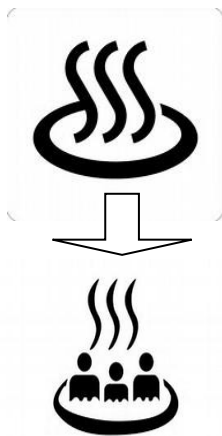
学校ホームページ：[横浜市立大道小学校](#)

検索

校長 富岡 正雄

【ピストグラム】が伝えること

下のマークを見たことがあると思います。「温泉」のマークです。このマークは、【ピストグラム】と呼ばれているものです。ピストグラムの特徴は、次の通りです。



- ・絵文字、絵言葉のことで、図記号の一種
- ・表現対象の情報を抽象化し、視覚言語にしたもの
- ・日本では、1964年の東京オリンピックを契機に導入された
- ・現在では、駅や空港などの公共空間を中心に広く普及している
- ・日本国内で理解、使用されているのは、「JIS規格」
- ・世界135か国以上が加盟している国際標準化機構のものは、「ISO規格」

今、この【ピストグラム】が、注目を集めています。

左側上図の「3本の湯気が立った温泉の図記号」は、JIS規格で、日本人にはおなじみですが、外国の方には「温かい料理」に見えるそうです。

そこで、経済産業省は、JISの改正委員会で、現在約140ある図記号のうち、約70をISO規格に今年の夏からそろえる方針を示しました(2016,7,7 新聞報道)。また、「温泉マークを含む7つの案内用記号の変更及びヘルプマークの追加について」は、今後、日本工業標準調査会(JISC)で審議され、今年の7月20日に改正の予定だそうです(2017,3,22 経済産業省発表)。このマークは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国の方にも分かりやすくするために、【人の姿を入れたもの】(左側下図)に変えていくそうです。

「相手を意識して、分かりやすく伝える」ということ

本校でも、「相手を意識して、分かりやすく伝えること」を大切にしています。子どもたちが、「自分の見方・考え方、思いや願い」を少しでも多く相手に伝えることができるように、次の点を意識して授業に取り入れるようにしています。

- ・「自分の見方・考え方、思いや願い」を整理して、考えをまとめる。
- ・話し方の【話型】を身につける。
(例)「私は、〇〇という意見です。」「理由は、2つあります。」「まずは、・・・」
- ・はっきりした声で、聴きやすい速さで話す。
- ・自分の考えを分かりやすく伝えるために、【メモづくり】をしたり、【図、イラスト】等を活用したりする。
- ・自分の考えの根拠を明らかにして話す。(例)「資料の〇〇から、考えました。」

自分の考えを受けとめてくれる【学び合う仲間づくり】や【他者に意欲的に関わろうとする気持ち】も大切にしていきたいです。

今後も「他者との対話を通しての双方向性」を積み重ねていきたいと考えています。

本校の教育活動に、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。